



ポート チャネル コマンド

この章は、次の項で構成されています。

- [channel-group](#) (2 ページ)
- [port-channel load-balance](#) (3 ページ)
- [show interfaces port-channel](#) (4 ページ)

channel-group

ポートとポートチャンネルを関連付けるには、**channel-group** インターフェイス（イーサネット）コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。ポート チャンネルからポートを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

channel-group *port-channel mode* {**on** | **auto**}

no channel-group

パラメータ

- **port-channel** : 参加する現在のポートのポート チャンネル数を指定します。
- **mode** : ポートチャンネルに参加するモードを指定します。次の値が可能です。
 - on** : LACP 操作をせずにチャンネルにポートを強制的に参加させます。
 - auto** : LACP の操作結果としてポートをチャンネルに強制的に参加します。

デフォルト設定

ポートはポートチャンネルに割り当てられていません。

コマンドモード

インターフェイス（イーサネット）コンフィギュレーション モード

デフォルトのモードは **on** です。

使用上のガイドライン

LACP はポート参加の管理を開始します。

auto モードが設定されていて、すべてのポート候補で受信済みの LACP メッセージがない場合、候補のいずれかが参加しています。最初の LACP メッセージを受信すると、ポートが参加解除され、LACP がポート参加の管理を開始します。

例

次に、LACP 操作をせずにポートチャンネル 1 にポート gi1/0/1 を強制的に参加させる例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# interface gi1/0/1
switchxxxxxx(config-if)# channel-group 1 mode on
```

port-channel load-balance

ポートチャネリングのロードバランシングポリシーを設定するには、**port-channel load-balance** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。デフォルトにリセットするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

port-channel load-balance {src-dst-mac | src-dst-mac-ip}

no port-channel load-balance

パラメータ

- **src-dst-mac** : ポート チャネル ロード バランシングは送信元と宛先 MAC アドレスに基づいています。
- **src-dst-mac-ip** : ポート チャネル ロード バランシングは、送信元と宛先の MAC および IP アドレスに基づいています。

デフォルト設定

src-dst-mac

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

例

```
switchxxxxxx(config)# port-channel load-balance src-dst-mac
```

show interfaces port-channel

すべてのポートチャネルまたは特定のポートチャネルのポートチャネル情報を表示するには、**show interfaces port-channel** 特権 EXEC モード コマンドを使用します。

構文

show interfaces port-channel [*interface-id*]

パラメータ

interface-id : (オプション) インターフェイス ID を指定します。インターフェイス ID はポートチャネルにする必要があります。

コマンドモード

特権 EXEC モード

例

次の例では、すべてのポートチャネルの情報を表示します。

```
switchxxxxx# show interfaces port-channel
Load balancing: src-dst-mac.
Gathering information...
Channel  Ports
-----  -----
Po1      Active: 1,Inactive: gil/0/2-3
Po2      Active: 5 Inactive: gil/0/4
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。